

❁ 助成額と助成回数 ❁

- 助成対象の治療区分に応じて、以下の金額を上限に、患者さん1人につき通算2回まで助成します。

卵子の採取・胚(受精卵)の凍結	35万円
卵子の採取・凍結	20万円
卵巣組織の採取・凍結	42万円
精子の採取・凍結	4万円
手術を伴う精子の採取・凍結	35万円

- ※体調不良などにより、温存治療を中止した場合であっても助成の対象となりますが、この場合も1回の助成として認定します。
- ※異なる治療を受けた場合も通算の回数に含まれます。
- ※通算の回数には、他の都道府県で小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業により受けた助成も含まれます。

❁ 助成対象の費用 ❁

- 対象経費
妊孕性温存治療費、初回の凍結保存に要する費用(医療保険適用外の費用)
 - 対象外の経費
入院費、入院時の食事代、文書料等の温存治療に直接関係のない費用、検査費用、2回目以降の凍結保存の維持にかかる費用
- ※令和3年4月1日以降に開始した温存治療が対象となります。

本事業は、妊孕性温存治療に要した医療費を申請に基づき、大分県が助成するものであり、がん等の治療、妊孕性温存治療及びがん治療後の妊娠等、その医療内容について大分県が保証し、または責任を負うものではありません。

❁ 申請期限 ❁

- 妊孕性温存治療終了日の属する年度の3月末日まで(必着)です。ただし、やむを得ない事情により年度内に申請ができない場合に限り、翌年度に申請を行うことができます。
- ※末日が休日の場合は、その直前の開庁日までとなります。

❁ 申請先 ❁

- 郵送又は来所により申請してください。

<郵送の場合>

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号
大分県福祉保健部 健康づくり支援課(3)

- ※班名は記載しなくてよいです。
- ※特定記録や簡易書留を利用して送付いただくようお願いします。(郵送料は申請者のご負担となります。)

<来所の場合>

受付窓口：大分県福祉保健部
健康づくり支援課(県庁舎別館4階)
受付時間：平日(月～金/祝祭日、年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時15分

— 申請に関するお問い合わせ先 —

大分県福祉保健部 健康づくり支援課
がん・難病対策班

電話：097-506-2674

大分県 妊孕性温存治療

検索



*申請様式など詳しくは大分県ホームページでご確認ください。

がん患者等の 妊孕性温存治療費 助成のご案内

大分県では、将来子どもを産み育てることを望む小児・AYA世代の方が希望を持ってがん治療等に取り組めることを目的として、生殖機能(妊孕性)温存治療の費用の一部を助成する「大分県小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」を実施しています。



大分県応援団“鳥”
めじろん

大分県

❁ 助成の対象となる方 ❁

①～⑥のすべてを満たす方が対象となります。

- ①申請時に大分県内にお住まいの方
- ②温存治療の凍結保存時に43歳未満の方
- ③下記の「対象となる原疾患」の治療を受ける方
- ④指定医療機関(※)で温存治療を受けた方
- ⑤温存治療を受けること、この事業に基づく研究への臨床情報等の提供をすることについて、指定医療機関から説明を受けて、同意された方
- ⑥医師により、妊孕性温存療法に伴う影響について生命予後に与える影響が許容されると認められた方

※大分県知事が指定した妊孕性温存療法を実施する医療機関

●特定不妊治療費等助成事業に基づく助成を受けた方は対象外です。(治療期間、治療内容が申請対象と同一のもの)

❁ 対象となる原疾患 ❁

- ①ガイドライン(※)の妊孕性低下リスク分類に示された治療のうち、高・中間・低リスクの治療
- ②長期間の治療によって卵巣予備能の低下が想定されるがん疾患:乳がん(ホルモン療法)等
- ③造血幹細胞移植が実施される非がん疾患(再生不良性貧血など)
- ④アルキル化剤が投与される非がん疾患(全身性エリテマトーデスなど)

※「小児・思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン」(日本癌治療学会)

❁ 申請に必要な書類 ❁

- ①大分県小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業助成金交付申請書並びに実績報告書(第1号様式)
 - ②大分県小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業に係る証明書
※妊孕性温存療法実施医療機関(様式第3-1号)と原疾患治療実施医療機関(様式第3-2号)の両方が必要です
 - ③申請時に大分県内に住所を有していることが確認できるもの(住民票等)
 - ④申請に係る温存治療に要する費用の額が分かる領収書等
 - ⑤振込先金融機関の通帳の写し(名義人、口座番号、支店名のわかる頁)
 - ⑥大分県小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業助成金チェックシート
 - ⑦委任状(助成対象の患者以外の方が申請をする場合のみ。
助成対象者が未成年で、保護者が申請する場合は必要ありません。)
- ※場合によっては、その他の提出書類をお願いすることがあります。

❁ 手続きの流れ ❁

